

たがじょう

市議会だより



令和5年(2023年)

5月1日発行

発行/多賀城市議会 編集/広報特別委員会

〒985-8531 宮城県多賀城市中央2-1-1 [電話 022-368-1141 FAX 022-368-1397]



▲市川地区集会所前にて
市川地区を含む西部地区で防犯活動、交通安全
街頭指導を行っているお二人です。
(撮影時のみマスクをはずしています)

令和5年度当初予算	P 2
新年度予算の賛成反対討論	4
令和5年第1回定例会	6
総括質疑	8
一般質問	9
あんなことこんなこと議論の足跡	14
文教厚生常任委員会行政視察	19

中での「魅力創造予算」

経済情勢が続く中、様々な行政需要に対応するための

第1回市議会定例会が2月7日から3月8日までの会期で開催されました。

各種施策推進に係る議案の審議を行いました。

令和5年度各会計予算

令和5年度当初予算は、全体で令和4年度当初予算と比較し減額となっており、一般会計においては、文化センターの大規模改修および市役所西庁舎の耐震化に係る事業費の減額などにより、11億7千万円の減額となっていますが、多賀城創建1300年に向けた取り組みを加速度的に推進するため、関連事業費について例年になく予算規模となっています。

会計の種類		令和5年度予算額	伸率(%)
一般会計		260億円	▲4.3
特別会計	国民健康保険	57億1,100万円	5.4
	後期高齢者医療	7億5,100万円	3.9
	介護保険	46億3,900万円	4.3
	小計	111億100万円	4.8
企業会計	水道事業	22億3,680万7千円	5.7
	下水道事業	48億1,566万7千円	▲7.9
	小計	70億5,247万4千円	▲4.0
合計		441億5,347万4千円	▲2.1

※伸率(%)は、令和4年度当初予算との比較です。

第1回 定例会結果

「厳しい社会情勢の

新型コロナウイルス感染症のまん延や厳しい社会
「令和5年度各会計予算及び事業」を審議する、
市民生活並びに地域経済活性化への支援のための、

令和5年度において重点的に取り組む主な事業

1 多賀城創建1300年記念事業

先人が築き上げてきた本市固有の歴史や価値を、多種多様な文化プログラムを通して再認識し、後世にわたる多賀城市民の誇りとして磨き上げ、さらに、その魅力を内外に発信することで地域活性化の好機とし、活力あふれる未来へのスプリングボードとするもの。

・<主な実施事業>「悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展」、「まちじゅうアート」、「多賀城スイーツウォーキング」、「埋蔵文化財調査センター企画展」、「多賀城跡復元整備事業」など

2 防災情報管理事業 468,432千円

防災に関する情報を迅速かつ的確に市民に伝える手段を強化し、市民の生命と財産を守るため、防災行政無線の再構築及び津波避難標識の設置に係る工事を行うもの。

3 市庁舎耐震対策等事業 335,710千円

防災拠点機能を保持するため、市役所本庁舎の耐震対策及び老朽化対策を実施することに加え、津波浸水想定区域となることが判明したことから、津波浸水対策についても実施し、併せて母子健康センターを合築するもの。

4 出産子育て応援事業(伴走型相談支援) 10,454千円

育児不安の解消に向け、産後ケア事業の通所型に加え、新たに、居宅訪問型、短期入所型(宿泊型)の実施などを行うもの。

5 地域とともにある学校づくり事業(コミュニティ・スクール事業) 3,578千円

学校運営への地域の参加と特色ある学校づくりを実現するため、地域学校共同活動事業との両輪の対となるコミュニティ・スクール事業を進め、市内小中学校のうち2校に学校運営協議会を、8校に学校運営協議会準備会を設置するもの。

6 小学校環境整備事業 778,930千円

安全・安心な学習環境を確保するため、山王小学校の校舎老朽化に伴う長寿命化改良工事を行うとともに、同校の学区内の児童数増加に対応した校舎の増築工事を行うもの。

7 ゼロカーボンシティ推進事業 8,289千円

令和4年2月3日に表明した「ゼロカーボンシティ宣言」のもと、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定するもの。また、省エネ家電製品の買替えに対する補助を実施するもの。

8 中央公園魅力創造事業 20,452千円

R a r k—P F Iも含めた官民連携の取り組みによる整備運営に向けた、具体的な調整手続などを行うもの。

令和5年度予算

賛成・反対討論



賛成

時代に合った予算編成に期待

自由民主党多賀城市議員 佐藤 雅博

深谷市政3年目、市政運営での進むべき方向性や重点事業が示され、すべては「市民のため」が大前提に進められます。社会が目まぐるしく変化している状況においては、時代に合った政策が必要です。GX（環境配慮）やDX（デジタルの推進）、デジタルデバイス（情報格差）の解消、公共施設の在り方を定める公共施設等総合管理計画運用事業の見直しは、その最たるものになるでしょう。

実生活を見れば市民の関心は物価高にあり、電気代や食料品などの値上げに頭を悩ませ、生活に大きな影響が出ています。国や市内の動向を注視し、実情に応じた必要な取り組みの迅速かつ柔軟な対応をお願いいたします。これから本格化するさまざまな創建1300年記念関連事業は、多賀城にとって大きなレガシーを残す特大事業です。まずは、市を挙げての多種多様なプログラムが来訪者に伝わる企画、運営をお願い致します。加えて、市民が参画できる歴史都市多賀城の魅力に浸っていただけける祝祭事業になるよう

環境整備をお願い致します。そして、そのレガシーを、アフター1300年へとつなげていただきたいと思っています。

子ども子育て政策や、未来の担い手に全力応援することは、明日の多賀城を担うであろう、若い世代が活性化役として好環境を作り出すと思います。その原資は、子どもから高齢者の皆様が自分らしく生き生きとした社会生活のために活用され、市民に等しく還元される、そんな政策をお願い致します。

この他、令和5年度各事業は、進むべき方向性を捉えた予算計上です。医療、介護、子育てなど少子高齢化がもたらすさまざまな問題を理解し、効果的な行政経営が必要なのは明らかです。これから求められる決断や地域情勢に合った事業の選択と集中が図られています。従いまして、議案第21号から議案第26号までの令和5年度予算案は適正な予算計上と考えます。時代に合った予算編成に期待し、賛成討論と致します。

賛成

「日々のよるじび ふくらむまち 史都 多賀城」の 実現を目指す希望あふれる予算

公明党多賀城市議団 阿部 正幸

議案第21号令和5年度多賀城市一般会計予算から、議案第26号令和5年度多賀城市下水道会計予算まで、公明党多賀城市議団を代表して、一括して賛成討論を行います。

令和5年度は、第六次多賀城市総合計画に定めた3つの重点テーマを踏まえつつ、重点的に取り組む事業として47事業を掲げました。

防災情報管理事業は、市民の皆様生命と財産を守るため、防災行政無線の再構築工事を実施するとともに、多賀城防災情報アプリのさらなる普及に努めながら、市民一人一人に災害情報を確実に伝達できる体制をお願いします。

出産子育て応援事業は、国の事業に合わせて、伴走型相談支援体制の再構築と事業の充実や出産応援ギフトの早期取り組み、そして産後ケア事業では、現行の「通所型」に加えて、「宿泊型」と「居宅訪問型」の新たな取り組み、また、「子育てアプリ」の新たな導入を評価致します。

また、多賀城創建1300年記念事業実行委員会とタイアップしながら、歴史や文化を体験、体感できる多種多様なプログラムを実施し、「多賀城創建1300年記念関連事業」は、多賀城の魅力が全国に広まる機会となりますので、大いに期待致します。

ロシアによるウクライナ侵攻や急激な円安に伴う物価高騰など、市民生活や地域経済に大きな不安と困難をもたらしています。市民生活にこれ以上影響をもたらすことのないよう、コロナにおける感染防止対策や物価高騰など、様々な難局を乗り越えるため、深谷市長を中心に、総力を挙げた取り組みを引き続きよろしくお願いいたします。

深谷市長が公約に掲げた「日本が一番暮らしやすいまちづくり」の実現を目指し、市長のリーダーシップをいかに発揮され、まちづくりが、大きく前進する一年となりますよう期待申し上げます。賛成討論と致します。

反対

市民の命と暮らしを守り 市民に寄り添った市政を

日本共産党多賀城市議団 中田 定行

令和5年度の国家予算は一般会計総額114兆円と過去最大ですが、その中身は一言でいえば「暮らしを犠牲にする戦争国家づくりの戦後最悪の予算」だと言えます。悪政を重ねる国の政治から、市民の命と暮らしを守る防波堤の役割を果たすことが、いま、市政に強く求められています。

多賀城市の当初予算も一般会計で260億円と過去2番目の規模となりました。子ども医療費の所得制限廃止の通年化や、長年の懸案であった浮島地区の浸水被害軽減のため、樋の□雨水幹線の東北本線横断部の詳細設計に着手するなど、市民の願いに応える事業も計上されています。これらの部分については評価しながら、市民に冷たい政治だと言わざるを得ないところを指摘し、市民に寄り添った市政を求めて反対討論を行います。

暮らし応援や福祉の施策については、聖域なしで歳出を見直すと言って、福祉タクシー助成などを

バスサリ切るなど、市民に寄り添わない冷たい市政だと言わざるをえません。縮小・廃止ではなく継続・拡充すべきです。市民バスの社会実験が継続されますが、市民を差別する政策はやめて、利便性の向上を図ることを求めます。

県営住宅の廃止計画が示されたこともあり、市営住宅の用途廃止は見直し、住み慣れた団地の整備・改築で対応するようにつきべきです。

水害対策など安全・安心の環境整備を行い、行政の無作為によって災害が起きることがないようにすべきです。

国保や介護などはサービス切り捨てや負担増にならないようにすることを求めます。学校給食や保育所の食費を無償にすること。水道料金を引き下げることなど、市民の命と暮らしを守る市政実現を求め討論とします。

令和 5 年第 1 回定例会 市長提出議案

人事 2 件、条例 8 件、補正予算 6 件、新年度予算 6 件および市道路線の認定 1 件、規約変更に関する協議 3 件の議案審議を行いました。

1	副市長の選任につき同意を求めることについて 令和 5 年 3 月 31 日に任期満了となる鈴木学副市長を再任するもの。
2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 令和 5 年 6 月 30 日に任期満了となる佐藤修子委員を再任し、新たに内海喜久子氏を推薦するもの。
3	多賀城市個人情報の保護に関する法律施行条例について 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い法の委任事項を規定し、これまで個人情報等の取り扱いを規定していた「多賀城市個人情報保護条例」を廃止するもの。
4	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 令和 5 年度から学校運営協議会を設置するにあたり、協議会委員の報酬などを定めるもの。
5	多賀城市避難行動要支援者の名簿情報の提供に関する条例について 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、災害基本法で定めている避難行動要支援者の名簿情報を民生委員などに提供できるよう条例を制定するもの。
6	多賀城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の運営に関する基準を定めている内閣府令が改正されたことに伴い、内閣府令の内容に合わせた条例改正を行うもの。
7	多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令の一部が改正されることから、省令の内容に合わせた条例改正を行うもの。
8	多賀城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令の一部が改正されることから、省令の内容に合わせた条例改正を行うもの。
9	多賀城市道路占用料等条例等の一部を改正する条例について 道路法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、国道の道路占用料の額が改定されたため、多賀城市道路占用料等条例のほか 3 件の条例について、所要の改正を行うもの。
10	多賀城市犯罪被害者等支援条例について 犯罪被害者などの支援に関する基本理念を定め、市、市民など及び事業者の責務を明らかにするとともに、犯罪被害者などに対しての必要な支援の実施に関する条例の制定を行うもの。
11	市道路線の認定について 都市計画法に基づく開発行為により築造され、市に帰属された道路 4 路線を市道として認定するもの。
12	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更に関する協議について 公立刈田総合病院を運営している白石市外二町組合が、令和 5 年 3 月 31 日に解散することに伴い、当該団体共同設置規約の変更を行うことに関して議決を求めるもの。
13	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更に関する協議について 公立刈田総合病院を運営している白石市外二町組合が、令和 5 年 3 月 31 日に解散することに伴い、当該団体共同設置規約の変更を行うことに関して議決を求めるもの。
14	宮城県市町村職員退職手当組合格約の変更に関する協議について 公立刈田総合病院を運営している白石市外二町組合が、令和 5 年 3 月 31 日に解散することに伴い、当該団体共同設置規約の変更を行うことに関して議決を求めるもの。
15	令和 4 年度多賀城市一般会計補正予算（第 7 号） 出産子育て応援事業および山王小学校における学校環境整備事業の追加補正並びに社会体育施設等管理事業の増額補正などを行うもの。
16	令和 4 年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号） 保険給付費の増額などを行うもの。
17	令和 4 年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号） 後期高齢者医療広域連合納付金の減額補正を行うもの。

18	令和4年度多賀城市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	居宅介護サービス等給付費の減額補正などを行うもの。
19	令和4年度多賀城市水道事業会計補正予算(第2号)
	消費税及び地方消費税の増額補正及び配水管改良工事に係る工事費の減額補正などを行うもの。
20	令和4年度多賀城市下水道事業会計補正予算(第2号)
	仙台市雨水排水施設維持管理負担金の増額補正及び仙台雨水排水施設建設事業負担金の減額補正などを行うもの。
21	令和5年度多賀城市一般会計予算
22	令和5年度多賀城市国民健康保険特別会計予算
23	令和5年度多賀城市後期高齢者医療特別会計予算
24	令和5年度多賀城市介護保険特別会計予算
25	令和5年度多賀城市水道事業会計予算
26	令和5年度多賀城市下水道事業会計予算

●委員会付託・審査結果

【3,9～11】・・・総務産業常任委員会(可決) 【4～8】・・・文教厚生常任委員会(可決) 【15～26】・・・予算特別委員会(可決)

第1回定例会 表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党						日本共産党				公明党		多	市	新	根本 朝栄	審議結果
	佐藤 雅博	鈴木 新津男	米澤 まき子	森 長一郎	吉田 瑞生	雨森 修一	遠藤 秋雄	中田 定行	佐藤 恵子	戸津川 晴美	阿部 正幸	齋藤 裕子	板橋 恵一	昌浦 泰巳	竹谷 英昭		
1・2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	同意
3	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		原案可決
4～20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
21～26	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○		原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は×

※根本議長は公正中立の立場から表決に加わず、無会派になります

会派名 自由民主党 = 自由民主党多賀城市議団 日本共産党 = 日本共産党多賀城市議団

公明党 = 公明党多賀城市議団 多 = 多賀城市民の会 市 = 市民クラブ 新 = 新世紀クラブ

◎市長提出議案のほか、議員提出議案として「多賀城市議会の個人情報の保護に関する条例」を全会一致で可決しました。
・本市議会の保有する個人情報を保護するため、「個人情報の保護に関する法律」の内容を踏まえた内容を規定したものです。

請願

- 加齢性難聴者の補聴器購入に係わる負担軽減を求める請願(令和4年第4回定例会からの継続審査)
→文教厚生常任委員会で審査した結果(不採択とすべきもの)が報告されました。
本会議で審議の結果、不採択となりました。(本会議で採択を支持した議員6名)
- 消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)の実施延期を求める意見書提出についての請願(令和4年第4回定例会からの継続審査)
→総務産業常任委員会で審査した結果(不採択とすべきもの)が報告されました。
本会議で審議の結果、不採択となりました。(本会議で採択を支持した議員6名)
- 国に対し物価の高騰に見合った年金の引き上げを求める意見書の提出についての請願
→文教厚生常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。

陳情

- 会計年度任用職員の不安定雇用問題に対する緊急要望書
- 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情
- 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情

総括質疑

委員会付託議案について、会派代表が総括的に質疑を行います。

自由民主党多賀城市議団

森 長一郎

「議案第21号令和5年度多賀城市一般会計予算」から
「議案第26号令和5年度多賀城市下水道事業会計予算」までについて

問1

令和5年度運営方針について①内憂外患の中、市民生活に負の影響をもたらすことのないよう、実情に応じた取り組みを実施する。将来都市像実現のためには、時に厳しい決断や選択をしながらも、市長としての責務を果たしていくとされていますが、事業計画・予算案にどのように反映されていますか。②市長が、「未来の担い手全力支援」に注力するなど、子育て世帯に重きを置く政策に対して、御高齢の方々からは様々な声が聞かれるが、その政策の意図、取り組みの方向性について改めて伺います。

答1

①改めて既存事業の概要などについて振り返り、検証を行い、その必要性について再考することが必要であるものや、目的達成のための手段を見直した方がいいものなどありましたので、こつした視点をもって様々判断をし、事業計画の立案、予算編成作

業を行いました。②その意図は、

子育て支援を充実することで現役世代を下支えし、それにより多賀城を定住の地に選んでいただくことで地域経済が活性化し、最終的にそれが高齢者の皆様などを対象とした施策実施の原資につながるといった、好循環を生み出そうというものです。

問2

令和5年度予算編成について①昨年度に比較し減額した予算ですが、市民に必要な事業の予算はしっかりと確保されていますか。②平成19年度一般会計予算が令和5年度では1.5倍、比較的短期間で予算が膨らんだ要因またその分析を伺います。③人口減少、少子高齢化社会の進展など生産年齢人口減少の中、必要な事業を賄う財源の確保についてどのような見通しか、考えを伺います。

答2

①重点事業をはじめとして、必要な予算はしっかりと計上できたものと考えています。②

問3

多賀城創建1300年関連事業について、多賀城創建1300年を翌年に控え機運を高め、より多くの市民とともに取り組むことは、本市のさらなる飛躍につなげる絶好の機会であると考え、大変に重要である。目指す方向性と、その取り組みについて伺います。

答3

後世にわたる多賀城市民の誇りとして築き上げていく事業を展開し、地域活性化の好機として市民の皆様とともに多賀城創建1300年、そしてその後にもつなげていけるよう進めてまいります。

医療・介護・子育てなど、少子高齢化による社会保障関係費の伸びが、大きな要因になっているものと分析しています。③税収を源泉とした歳入の増加による財源の確保が難しければ、歳出事業の見直しにより財源を確保していかねればなりません。

令和5年第2回定例会

次回の定例会は 6月上旬の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会は、YouTubeでもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

※現在、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、間隔を空けた席での傍聴をご案内しています。議会図書室での傍聴も可能です。スマートフォンで議会中継をご覧になりたい方のアクセスはこちらから



定例会一般質問



自由民主党

雨森 修一 議員

- ① 樋の口大橋の車道スベリ止めについて
- ② 下馬駅周辺整備計画について

問1

冬季期間凍結時における、スリップ事故防止策についてお伺いします。平成10年12月22日開通しました樋の口大橋のデザインは、古代・未来への懸け橋として、自然環境や歴史的雰囲気尊重しデザイン化しています。砂押川、仙台臨海鉄道、三陸自動車道をもたぐ長大な橋であります。冬場路面凍結の恐れがあり、事故防止策を求めますがいかがですか。

答1

樋の口大橋のように勾配が急で、路面凍結により交通事故の発生が予想される箇所については、滑り止め舗装を実施しております。道路管理についても、職員による定期的なパトロールを実施しており、車道の滑り止め舗装も含めた、路面の状況を確認しております。また、冬季において最低気温が零度を下回って路面凍結の恐れがある場合、融雪作業を実施しております。

問2

昨年度、下馬周辺整備に関連する事業計画が示されました。住民など、利用者の願いを訴え続ければ、一歩一歩前進すると思いますが、いかがですか。

答2

令和3年第3回定例会の一般質問で、「しっかりと市民の声を大切にしながら、優先順位をつけて、できることを一歩ずつ前に進めていきたい」とお答えしましたが、この考えは、現在も変わっておりません。



▲樋の口大橋



日本共産党

中田 定行 議員

- ① 国民健康保険税の負担軽減を求めます
- ② 多賀城市を巡る治水対策について伺います

問1

国が未就学児の均等割5割減免を実施しました。改めて、国民健康保険税の負担軽減を求めます。特に、子育て支援に逆行する子供の均等割について、条例減免の仕組みを活用して、市独自の軽減策を求めますがいかがですか。

答1

基金を活用した国民健康保険税の負担軽減ができるかどうかの判断が、難しい状況にあることをご理解願います。令和4年度から、未就学児の国民健康保険税均等割の5割軽減を実施しているところです。現在、宮城県国民健康保険運営連携会議において、県内の国民健康保険税水準の統一に向けて検討を進めているところですので、本市独自の軽減を行う予定はありません。

問2

① 勿来川遊水地の土砂撤去長は、「着手のタイミングを計っている状態」だと言っています。

問1

ですが、見通しはどの程度ですか。② 原谷地川の河川改修について、関係機関との連携についてはどうなっていますか。故障して動かない3つの樋門は、直ちに修繕すべきだと思えますが、いかがですか。

答2

① 本市における重要な治水対策の一つであると認識しておりますので、今後も引き続き県に対して当該遊水池の早期完成を要望してまいります。② 宮城県を主体として流域2市1町で構成される検討部会が、来年度に設置されることとなっております。その検討部会において、樋門修繕の必要性も含めた改修計画立案などについても、関係自治体と連携して検討していく予定となっております。



一般質問



日本共産党

遠藤 秋雄 議員

①多賀城旧海軍工廠について
②留ヶ谷地区への市民バス運行について

問1

今年、多賀城海軍工廠設置80年です。1942年6月に市の4分の1が強制的に買上げられ、多賀城海軍工廠が設置されました。近代多賀城の歴史は、旧海軍工廠抜きに語ることはできません。①非核平和宣言を行っている多賀城として、「多賀城旧海軍工廠展」などを検討してはいかがでしょうか。②多賀城海軍工廠を題材とした平和教育の現状はどうなっていますか。

答1

①本市の重要な歴史遺産の、効果的な普及啓発に努めてまいります。②市立小学校において、3年生児童全員に配付している社会科の副読本「わたしたちの多賀城」に、地域学習として海軍工廠について掲載しております。この副読本を活用することで、戦争に関する歴史を知り、平和の大切さを学ぶ機会にもつながっていると考えております。

問2

留ヶ谷地区は、市民バスの空白地です。2021年1

月に、町内会や民生委員を中心に、市民バス運行の署名626筆を提出しました。①市道留ヶ谷線の向泉院付近で迂回するルートを提案しますがいかがですか。②交通会議での空白地帯審議はどうなっていますか。

答2

①路線の新設などは、様々な条件を解決しながら取り組まなければならないことから、すぐには実現できない取り組みであることをご理解ください。ご提案いただいた迂回ルートにつきましても、道路幅員が狭いため安全な運行ができないルートでありますことをご理解ください。②令和2年度に開催した公共交通会議の中で、バス路線から離れている地域をどうカバーしていくのか、検討が必要である旨の意見もあつたことから、引き続き、本市の公共交通がどうあるべきか、調査研究してまいります。



市民クラブ

昌浦 泰巳 議員

市のPRアニメの活用について

問

通算123回目の質問は、ともすれば敬遠されがちな歴史、それも本市に関して、アニメによりわかりやすく解説してはとの思いから、市長の考えをお聞きしました。また、シタイプロモーションの一つの方策として、アニメ化にもつながる多賀城を題材にした、長編のコミックの作成に尽力していただきたいという思いから、ペンを走らせました。①日本三大史跡の多賀城並びに多賀城碑の内容をアニメで紹介し、小学生でも理解できるような解説を作成してはどうでしょうか。②多賀城市を題材とした長編のコミックを作成していただくように、働きかけをしてはどうでしょうか。

答

①多賀城創建1300年記念のプロモーション事業として、「まんがでわかる多賀城の歴史」の刊行を予定しております。この事業は、多賀城の子どもたちが、多賀城の歴史を語るができるようになるため

に制作するものです。アニメ化につきましては、現時点では計画がありませんが、漫画を読んでいたいただいた方々の感想や意見を伺いながら、次なる展開についても考えてみたいと思います。②多賀城市を題材としたアニメをはじめ、まんがや映画などが刊行・上映されることで、改めて、市民の皆様が多賀城のことを知るきっかけになり、誇りの醸成にも寄与するものと考えており、市全体でのプロモーション効果は大きいものと考えておりますので、アニメやまんが、映画などの誘致についてタイミングをうかがってまいります。



▲壺の碑

定例会

第1回



自由民主党

吉田 瑞生 議員

全国で発見第一号「漆紙文書」発見場所の標示と現地周辺に説明版設置を宮城県に要望を

問

多賀城関連の重要文化財は、①平成10年6月30日指定の「多賀城碑」。②令和4年3月22日指定の「多賀城跡出土漆紙文書151点」。③令和4年11月18日文化審議会から重要文化財に指定するよう答申された「多賀城跡出土木簡450点」。今年夏までに指定される予定です。昭和48年10月11日、宮城県多賀城跡調査研究所の第21次発掘調査(多賀城市市川字金堀)で発見された、全国で発見第一号の「漆紙文書(課税台帳(計帳))」について、発見場所の標示や現地の周辺に説明板などの設置を、宮城県に要望してはいかがでしょうか。

答

金堀地区は、平成28年3月に宮城県が策定しました特別史跡多賀城跡整備基本計画では、説明板などの設置を含む具体的な整備計画は検討されていない状況となっています。全国



▲全国で発見第一号の漆紙文書(課税台帳(計帳)) (東北歴史博物館所蔵)

で初めて確認された漆紙文書の出土場所であることから、宮城県に対して説明板などの設置について要望してまいります。



日本共産党

佐藤 恵子 議員

県営、市営住宅の集約・廃止計画問題について

問

県が発表した県営住宅の集約・廃止方針案の中に、県営八幡住宅5棟120戸が含まれ、用途廃止予定の市営住宅156戸と合わせ、市内公営住宅の22%が削減されることとなります。①公営住宅法の精神に反し、低所得者の住まいの権利を奪うものです。市長は、どのように思いますか。②高齢者や身体の不自由な方々が多く住んでいます。移転すれば家賃は上がり、高齢者などの入居先の確保も困難です。計画の見直し、現地で建て替えを県に要求していくべきと考えますが、ご答弁ください。③市営住宅の用途廃止も同様に見直しし、大規模改修の実施や現地での建て替えを求めますがいかがですか。

答

①本市の市営住宅施策に影響を及ぼすような取り組みは避けるよう意見を示したところです。他の自治体からも同様の意見が示されているとのこと。今後、県内各市町村の意見を踏まえて、県が当該方針を

どのように修正した上で策定するのか、注視してまいります。

②市内の県営住宅が用途廃止される場合には、市民である県営住宅入居者が、この取り組みによって困ることがないよう働きかけてまいります。③持続可能な公営住宅の管理運営を図るために、将来人口や民間賃貸住宅の需給バランスなどを見据え、提供するべき市営住宅戸数を見極めたものでありますので、現在の計画を見直す考えはございません。



▲用途廃止計画が示された県営八幡住宅120戸

一般質問



日本共産党

戸津川 晴美 議員

- ①「障害者及び高齢者支援事業の一部見直し」の問題点について
- ② 難聴者支援策について

問1 福祉タクシー・障害者等自動車燃料費助成事業に所得制限を導入し、住民税非課税世帯だけを対象とするのは、福祉の後退です。生活保護受給者と特定疾患医療受給者を対象から除外すべきではないと思いますが、いかがですか。② 高齢者等配食サービスは継続すべきではありませんか。

を難聴者も快適に鑑賞できるように、ヒアリンググループの設置を求めますが、いかがですか。③ 加齢性難聴者の補聴器購入には、公的補助がありません。補聴器は、認知症予防にも有効ですが、高価で買いたくても買えません。補聴器購入補助制度の導入を一日も早く実施するよう求めますが、いかがですか。

答1 ① 心身の重度の障害により公共交通機関の利用が困難であり、特に金銭的な負担が大きくなる非課税世帯の障害者の方々に対し、その負担を軽減するための福祉的な助成を行うものとして見直しを実施するものです。② 民間事業者の配食サービスなどは増加しており、高齢者の見守り機能については、新しい緊急通報システム事業に統合し、本事業の役割は終えたものとして、令和6年3月末をもって廃止するものです。

答2 ① 自覚症状に応じ、定期的な医療機関への受診など、加齢性難聴に関する周知啓発を行ってまいります。② 市内公共施設全体における活用可能性に関して、引き続き研究してまいります。③ 全国市長会において国に要望しているところであり、注視してまいります。

問2 ① 加齢性難聴者の早期発見のため、高齢者に対し、聴力検査を実施してはいかがですか。② ホールなどで音楽・演劇



▲多賀城市文化センター大ホール



公明党

齋藤 裕子 議員

- ①「あいサポート運動」の取り組みについて
- ② デジタル障害者手帳の導入について
- ③ 障がい者等の投票環境の向上について

問1 鳥取県から始まった「あいサポート運動」は、障がいについて「あいサポート研修」を実施し、あいサポーターとして、障がい者への合理的配慮の理解を促進するものです。共に生きる地域共生社会を推進する本市も、あいサポートの運動を取り入れてはいかがですか。

答2 本市といたしましても、障がい者の日常生活の利便向上につながるものとして、必要に応じて紹介していきたいと思っています。

答1 本市におきましても、平成29年に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する多賀城市職員対応要領」を策定しました。趣旨を同じくする本市の取り組みを今後も継続してまいります。

問3 投票所において、障がい者の方などが、安心して投票ができるように、選挙についての役立つ情報を提供することや、代理投票などの配慮に「投票支援カード」の作成と、「コミュニケーション支援ボード」の活用について伺います。

答3 今後執行される選挙から活用できるように、検討してまいります。

問2 従来の障害者手帳の証明書として、公共交通機関、各種施設などの利用料減免や、障がいの種別に応じた情報の入手できる、「デジタル障害者手帳『ミライロードアプリ』」を、障がい者の合理的配慮の観点から導入をしてはいかがですか。



▶【ミライロード】アプリホーム画面イメージ画像



公明党

阿部 正幸 議員

- ① 受動喫煙対策について
- ② 市営住宅の優先選考や抽選方法等の見直しについて
- ③ 代表電話の改善について

問1 受動喫煙防止に関する普及啓発や情報提供を、積極的に推進してはいかがでしょうか。

答1 たばこ対策として、喫煙及び受動喫煙の防止に関する普及啓発を、また、小中学校における喫煙防止教育の推進を行っております。市民の健康づくりのため、引き続き、喫煙および受動喫煙の防止について積極的に取り組んでまいります。

問2 住宅に困窮している市民が、20回以上抽選に外れているので、優先選考の基準や抽選方法などについて見直してはいかがでしょうか。

答2 市営住宅の主旨に立つた上で検討していく必要がありますので、より公平・公正な選考方法について、全国の事例を参考にしながら研究を進めてまいります。

問3 ダイアルイン方式にして、代表電話がつながりやすくなるのととも、音声メッセージ

を導入してはいかがでしょうか。

答3 北庁舎の開庁時期に合わせて、これまでの代表電話方式に加えて、直接担当課に電話を掛けられるダイアルイン方式の導入を予定しております。また、ダイアルイン方式を導入しても、代表電話に電話が集中した場合に、電話がつながりにくくなることは避けられませんので、今後、音声メッセージの導入を検討し、導入時期については、電話交換機の入替えの関係上、北庁舎の開庁時期に合わせたいと思います。



▲市営住宅

訃報

雨森修一議員は、令和5年3月24日に御逝去なされました。

現在、多賀城市議会では、条例で定める議員定数18名に3名の欠員が生じておりますが、公職選挙法の規定では、条例定数の6分の1を超えたとき（本市の場合4名以上）や、市長選挙が行われる場合で議員定数に欠員が生じているとき、補欠選挙が行われます。

塩釜地区消防事務組合議会議員の変更

雨森修一議員の御逝去に伴い、令和5年第1回市議会臨時会（3月30日開催）において、吉田瑞生議員を後任の組合議会議員に選任しました。

議論の足跡



市議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。
第1回定例会では、常任委員会および予算特別委員会において、市当局との間で主に次のような質疑応答が行われました。

質 … 質問

答 … 回答

総務産業常任委員会

多賀城市犯罪被害者等支援条例について

質 総合的な相談体制について伺います。

答 相談内容を踏まえ、犯罪被害者などと最も密接に関わる警察をはじめ、各関係団体や市の関係部署と連携を図り、対応してまいります。

質 県内自治体の犯罪被害者等支援条例の制定状況について伺います。

答 仙台市を除くほとんどの自治体が、制定する予定と伺っています。「犯罪被害者等」とは、どのような人を定義されるのですか。犯罪の被害にあわれた御本人とその遺族の方です。

文教厚生常任委員会

多賀城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

質 昨年、悲惨な事故があったので、本市でも調査を行ったと思いますが、本市の保育施設などの自動車による運行状況について伺います。

答 令和4年9月に宮城県から調査依頼があり、市内の特定教育・

保育施設および特定地域型保育事業所において、自動車運行による送迎サービスを行っている施設は2施設です。

質 その2施設の安全対策はどのようなか。

答 宮城県の調査において、特に問題は指摘されなかったことから安全対策は適切に行われているものと理解しています。

質 「児童の所在の見落としを防止する装置を備え付けなければならない」とありますが、具体的にどのような装置を想定しているのですか。

答 国のガイドラインによると、大きく2種類に大別され、降車時車内に向けて警報を発して、運転手などに置き去りにされた児童がいなければ確認を促す「降車時確認式の装置」とカメラなどのセンサーにより、車内に置き去りにされた児童を検知する「自動検知式」の装置です。また、この二つの機能を併せ持つ併用型も開発されています。

予算特別委員会

(令和4年度補正予算)

職員研修事業について

質 庁内研修委託料45万6千円の減額理由は何ですか。

答 コロナの影響により、対面式からオンライン研修にしたことおよび外部講師の代わりに職員が講師となり、研修を開催したことなどによるものです。

質 令和4年度に実施した研修の内容は、どのようなものですか。

答 管理監督職を対象とした「メンタルヘルスケア(ラインケア)研修」や、オンラインで実施した、休暇制度の理解を深め、職場におけるワークライフバランスの推進を管理職から実践するための「TAGA-BOSS研修」、組織としてのハラスメント予防法を学ぶ、「ハラスメント防止研修」などです。

地域社会DX推進事業について

質 スマートフォン講習会開催の実績状況を伺います。

答 2月末で対面式講習会は、54回開催で延べ406名参加、移動型車両講習会は、119回開催で延べ527名参加見込みとなっています。

質 講習内容では、主にどのような項目がありましたか。

答 マップの使い方、写真、QRコード読み取り、バス無料化の登録方法、マイナンバー登録、マイナポインント、確定申告などの操作です。

質 自治会・CIT電子回覧板の取り組みについて伺います。

答 高橋東二区町内会は、町内会の公式LINEを立ち上げ、地域情報をリアルタイムに町内会の皆さんに伝えるという取り組みを進めていただいております。



▲移動型車両スマートフォン講習会

出産子育て応援事業(経済支援)について

質 出産応援ギフト支給にあたっては、今回も口座振り込みとなることから、マイナンバーを活用した手法となるのでしょうか。

答 マイナンバーカードを所持している市民の方々には電子申請をお願いしますが、所持していない申請者には、マイナンバーカードを取得していただくか、郵送による申請や直接窓口への申請も可能としています。

出産子育て応援事業(伴走型相談支援)について

質 面談の対象者は、妊産婦はもちろんですが、パートナーや家族なども対象として考えているのでしょうか。

答 対象は妊産婦ですが、出産や子育てにかかわるパートナーや家族なども、必要に応じて一緒に面談していきたいと考えています。

質 面談の内容については、多くの確認事項などがあると思います。この支援については、オンラインではなく対面で心の通った支援をお願いしたいのですがいかがですか。

答 顔の見える関係づくりなどの観点から、対面での面談を原則としていますが、妊産婦やお子さんの御事情によって、必要時にオンラインでの面談も実施できるよう環境を整えていきたいと考えています。



▲面談の様子(イメージ)

妊娠出産支援事業について

質 妊婦歯科健診の受診率はどの程度ですか。

答 令和3年度は、対象者452人に対して64人の受診で14.2%です。令和4年度の見込みでは、対象者481人に対して、226人の受診で、47%です。

質 受診率が上がっている要因は、どのように分析していますか。

答 令和4年度から市内外約30力所の歯科医院での個別受診に移行して、土・日の受診者は2割と、自身の都合に合わせてもらえるメリットが、受診率の向上につながっているものと考えています。

公営住宅ストック総合改善事業について

質 公営住宅長寿命化計画に基づく取り組みとして、大代住宅について説明会はどのようになっているかお知らせください。

答 現在、お住まいの32世帯全世帯の皆様にご承認をいただき、引っ越しの手続きに入っています。

質 引っ越し先は、どの住宅になりますか。

答 4世帯は民間の賃貸住宅や持ち家になり、24世帯は桜木、鶴ヶ

谷の災害公営住宅、残り4世帯は既存の市営住宅になります。

質 大代住宅の次の計画は、どのようになっていますか。

答 高崎住宅を予定していますが、時勢を見極めながら進めていきますので、時期は決めていません。



▲市営大代住宅

学校ICT整備事業について

質 児童生徒に配付しているタブレット端末が故障した場合、市教委としては、修理に係る取り扱いについて基準を定めていますか。

答 基準を定めていて、いわゆる故意によるもの以外は、公費で負担しています。

質 令和4年度の故障件数は、何件程度ですか。また、どのようなケースがあるのでしょうか。

答 現時点で80件程度です。主なケースは、液晶画面の損傷で、タブレット端末を誤って机の下に落とし、壊してしまったというケースが多いです。



▲中学校でのタブレット端末使用の様子

(令和5年度予算)

防災情報管理事業について

質 防災行政無線再構築工事の内容について伺います。

答 設置から10年以上経過した防災行政無線を更新する事業です。

更新に伴う機能強化ポイントは、高性能スピーカーへの更新、アプリも含めた一斉配信システムとの連携による防災行政無線への同時配信です。

質 防災行政無線の柱に赤いパトランプも設置しますか。

答 設置する予定です。



▲防災行政無線

個人番号制度管理運用事業について

質 本市のマイナンバーカードの申請率と交付率を伺います。

答 1月末現在で、申請率が77.2%、交付率が62.85%です。県内での交付率は、35市町村中、第4位です。

質 国の申請状況を伺います。

答 1月末現在で、申請率は75.2%、交付率は60.1%です。

質 高齢者の方などの申請支援について伺います。

答 申請について、御家族の支援が可能な方には、スマートフォンや郵便で申請ができる、QRコード付き申請書の送付を行っています。また、ご希望に応じて、出前講座での出張申請支援を行っています。交付については、本人確認を原則としています。

支援する方がいない場合には、個別の事情をお伺いした上で、訪問交付の対応をいたします。なお、国では、代理交付も検討中とのことから、国の動向も注視しながら進めてまいります。

職員安全衛生管理事業について

質 本市職員、管理職のメンタルヘルス対策は、どのような内容で実施していましたか。

答 精神科医師や産業カウンセラーによる、必要に応じての面談を実施しています。市としては、ストレス評価アンケートを実施して、高リスク者の早期発見、予防に努めています。

また、労働安全衛生法に基づくストレスチェック、その他管理職自身のセルフケアを学ぶ研修を実施しています。

質 メンタルヘルス不調による休業者が職場復帰するにあたっては、その準備期間や対応が、非常に大切であると思いますが、どのように対応していますか。

答 復職前に、「試し出勤制度」を活用しています。対象職員と調整しながら段階的に就労時間を増やし、就労プランクや職場環境への適応時間を考慮して行うものです。職員によっては、急がず復職するよう働きかけ

を行っています。

出産子育て応援事業について

質 子育てアプリの内容と導入時期について伺います。

答 アプリの主な機能については、母子健康手帳機能、予防接種のスケジュールリンク機能の他、現在、紙の冊子で配布している「子育て親育ちサポートブック」を電子化して掲載する予定です。運用開始は、令和5年8月1日を予定しています。

質 令和5年度から拡充される産後ケア事業の居宅訪問型、宿泊型について伺います。

答 居宅訪問型は、通所型の施設に通うことができない方を対象に、委託した助産師などが、自宅を訪問して産後ケアを実施するものです。宿泊型は、産後うつなどのリスクの高い方を対象に、医療機関などの協力をいただき、実施する事業となっています。

公立保育所運営管理事業について

質 公立保育所の令和5年度の取り組みを伺います。

答 桜木保育所で、医療ケア児2名の受け入れ準備を進めており、看護師派遣委託料として、762万6

千円を新たに予算計上しています。

質 国では、使用済みおもむつの保育所での処分を推奨していますが、市内保育所などでの処分状況を伺います。

答 公立保育所は、3施設すべて保育所で処分しており、私立保育所は、24施設中19施設が保育所で処分しています。

質 処分費用はどのようになっていますか。

答 22施設中、無料が7施設、月額300円が14施設、月額400円が1施設となっています。

質 おむつなどのサブスクリプション(定額制サービス)を取り入れる考えはありますか。

答 市内の保育施設で、おむつと昼寝用寝具のサブスクリプションサービスを提供している施設があります。各民間施設による保育関連サービスの提供については、それぞれのアイデアの下、幅広いサービスを提供することは、保護者の育児負担の軽減が図られることから、良い取り組みだと認識しており、公立保育所においても国の動向や利用者のニーズなどを踏まえ、研究していきたいと思えます。



ゼロカーボンシティ推進事業について

質 本市は、令和4年2月にゼロカーボンシティ宣言を表明し、2050年までにCO₂排出量実質ゼロを目指していますが、令和5年度は、どのような事業に取り組みますか。

答 地球温暖化対策実行計画を作成するため、市民、事業者の方たちをメンバーとする策定委員会を年4回程度実施する予定です。また、省エネ家電製品への買い換えを行った市民に対し、補助金を交付する事業を実施します。

質 補助金の額はいくらですか。

答 買い換えた商品が5万円以上10万円未満で1万円、10万円以上15万円未満で2万円、15万円以上20万円未満で3万円、20万円以上で4万円の補助額となります。

質 買い換えた商品の省エネ基準や申請方法、開始時期などについてお伺いします。

答 詳細については検討中ですが、決まり次第第Ⅷ報誌などでお知らせします。

教育支援員活用事業について(休日の部活動について)

質 中学校部活動の休日における地域移行について、令和5年度はどのように進めていく予定ですか。地域のスポーツクラブなどに委託しているような形になっていきますか。

答 本市では、既に「部活動地域移行検討会」を立ち上げ、昨年の12月に教職員に、今年2月には児童生徒とその保護者に「地域移行に関するアンケート」を実施しており、地域移行に向けた研究と準備を進めています。3月には、県が地域移行のガイドラインを策定する予定ですので、令和5年度は、このガイドラインを参考にしながら、さらに検討を進めていきます。

質 地域のスポーツクラブの指導員などに指導料や会費を支払うような仕組みとなっているのでしょうか。生活に困窮しているご家庭の場合、お子さんが大好きな部活動を行えなくなる可能性もあることを危惧しています。スポーツクラブとは何度か話し合いをしています。スポーツクラブで部活動を担うとなると経費がかかるので、その負担をどうするか大きな課題となっており、市教育委員会で検討しているところです。

上水道事業について

質 本市では、鉛製給水管の解消事業を進めていますが、現在の進捗状況はどのようになっていますか。

答 平成28年度から鉛製給水管の解消事業により、年200件から300件の布設替えを実施しており、令和4年度末で773件が残っています。

質 本市には、塩竈給水区があり、災害で送水が止まったときは、塩竈市、多賀城市のどちらの市が給水活動を行いますか。

答 塩竈市の給水区なので、給水活動は塩竈市が対応することになります。

質 3・11に、多賀城市内にある塩竈市立第三中学校で、給水活動のトラブルがあったと聞いていますが、今は両市の水道事業体間で協議して、塩竈市が給水活動を行うことと整理されていますか。

答 水道事業体ごとの給水活動において、応急給水活動を行うことが基本となっています。

質 新しいマンホールのふたのデザインは、どのように作成されますか。

答 多賀城南門のデザインを考えており、文化財課と連携してデザインを作成します。

質 新しいマンホールのふたは、どこに設置するお考えですか。

答 マンホールのカラーのふた1基を、南門近くに設置して集客を図りたいと考えています。

質 多賀城創建1300年関連事業ということですが、予算はどこが持つのでしょうか。

答 下水道事業会計の予算で行います。



▶既に設置されているマンホールの絵柄

令和5年第1回臨時議会(3月30日開催)において、補正予算など6件の議案審議を行いました。

令和5年第1回臨時会 市長提出議案

1	多賀城市印鑑条例の一部を改正する条例について 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、今まで個人番号カードを使用していたコンビニ交付サービスにおいて、移動端末設備(スマートフォン)についても使用できるようにするため、所要の改正を行うもの。
2	多賀城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について 国民健康保険の被保険者の方が出産した場合支給する出産育児一時金について、これまで42万円を支給するとしていたものを、令和5年4月1日以降は、8万円増額し50万円に変更するため、所要の改正を行うもの。
3	こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関係法令を引用している三つの条例について、所要の改正を行うもの。
4	工事請負契約の締結について 令和5年度山王小学校校舎増築工事につき、工事請負契約を締結するもの。
5	令和5年度多賀城市一般会計補正予算(第1号) 新型コロナウイルス予防接種事業、景観ガイダンス施設の工事費、出産育児一時金の増額に係る国民健康保険特別会計への繰出金の増額補正などを行うもの。
6	令和5年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 出産育児一時金の増額補正を行うもの。

●委員会付託・審査結果

【1】・総務産業常任委員会(可決) 【2、3、4】・文教厚生常任委員会(可決) 【5、6】・予算特別委員会(可決)

第1回臨時会 表決一覧

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党					日本共産党				公明党		多	市	新	根本朝栄	審議結果
	佐藤雅博	鈴木新津男	米澤まき子	森長一郎	吉田瑞生	遠藤秋雄	中田定行	佐藤恵子	戸津川晴美	阿部正幸	齋藤裕子	板橋恵一	市昌浦泰巳	新竹谷英昭		
1~6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	原案可決

表示の説明 賛成は○ 反対は×

※根本議長は公正中立の立場から表決に加わらず、無党派になります

党派名 自由民主党 = 自由民主党多賀城市議団 日本共産党 = 日本共産党多賀城市議団

公明党 = 公明党多賀城市議団 多 = 多賀城市民の会 市 = 市民クラブ 新 = 新世紀クラブ

行政視察調査報告

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会

委員長	戸津川 晴美 (欠席)
副委員長	昌浦 泰巳
委員	佐藤 雅博
委員	森 長一郎
委員	佐藤 恵子
委員	阿部 正幸
委員	雨森 修一 (欠席)

文教厚生常任委員会は、令和5年1月23日から24日までの日程で、佐賀県武雄市を訪問し、武雄市立図書館の視察調査を行いました。

他の自治体に先駆けて、CCC（カルチャー・コンビニエンス・クラブ）を市立図書館の指定管理者とした武雄市。

その後、本市においてもCCCを市立図書館の指定管理者としていますが、今、武雄市で取り組んでいる事業や、武雄市にとっての今後の課題が何

であるか、館長のお話をお聞きし、本市における今後の課題を確認しながら視察を行いました。

武雄市立図書館は公道に面しているため、電車よりは車などのアクセスを要する施設となっていますが、年間数千件以上のイベントを開催しており、参加者は4万人を超えています。

イベントを企画しているのはCCCの図書館司書の方たちで、中には子育て支援や、年金相談といった



生活に関連するものもありました。館長のお話では、こうしたイベントを通じて市立図書館を利用していただき、本に触れながら自分の学びや興味を実行し、そして自己実現に到達して欲しいとのことでした。

これからの目標を聞くと、平成29年10月にこども図書館を併設したことで、子育て世代の女性（お母さん）が多く集まるようになったので、一緒に

お父さんにも来てもらい、本に興味をもってもらいたいと話していました。

本市の図書館は、東北随一の文化交流拠点として位置付けており、いろいろな人たちの利用を期待しているところであることから、本に触れるきっかけ作りと自己実現への到達のため、委員会において何ができるか再度検討し、提案していくことができればと思います。

（副委員長 昌浦 泰巳）



今回の表紙

コロナ禍でも子どもたちの見守りボランティア活動を 続けている皆さん

今回は、市川地区を含む西部地区で防犯活動、交通安全街頭指導を行っているお二人をご紹介します。
市川好幸さんは、市川、浮島、城南地区をメインに環境にやさしい電動青パト号と徒歩でのパトロールを組み合わせ、時間の許す限り児童、生徒の登下校時に2時間程度の見守り活動を行っています。

佐藤忠浩さんは、朝は自宅近くの横断歩道に立ち街頭指導、夏と秋に行われている防犯協会による広報巡回パトロールを行っています。また、西部地区防犯協会の会計、総務としても活躍しています。



市川 好幸さん (市川)
(活動年数11年)



佐藤 忠浩さん (市川)
(活動年数4年)

活動を通じて感じることとして、市川さんは「子どもたちが声をかけてくれフレンドリーになった。多賀城跡周辺を訪れた方々との会話がなくなった。」と言います。

地域の安全・安心を担っているお二人に、周囲からは「ありがとう」の感謝の言葉を度々伺います。今後も健康第一で、活動よろしくお願ひ申し上げます。

(レポーター 佐藤 雅博)



広報特別委員会

- | | | | | | |
|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員長 | 委員長 |
| 昌浦 | 齋藤 | 戸津川 | 鈴木 | 佐藤 | 米澤 |
| 泰己 | 裕子 | 晴美 | 新津男 | 雅博 | まき子 |

(米澤 まき子)

令和5年第1回市議会定例会が、2月7日から3月8日までの30日間の日程で行われ、審議結果を掲載しております。国会とは違う地方議会だからその声があつたか、第123号を一読いただき、皆様のお声も届けていただければ幸いです。

令和5年、年が替わっても直面する課題は、貧困・少子高齢化・人材不足・老老介護・物価高騰など重いテーマが浮かぶ一方で、「ダイバーシティ」や「女性活躍」が進んできました。ただ、進んできたのは大都市圏の大企業だけ。地方企業や中小企業では、女性がやりたい仕事をすることも、多様性への理解も強固に阻む壁が存在するという声があります。その一方で、地方だから追求できる働き方があると話す人も。

編集後記

